

ファイル自動整頓ツールVer1.3.6 設置手順書

第 1.1 版

目 次

1	はじめに	1
1.1	本書の読み方	1
1.1.1	略称について	1
1.1.2	商標について	1
1.2	システム概要	1
1.3	本書の対象読者	1
1.4	注意事項	2
1.5	ファイル格納通知ツールと併用する場合の注意事項	2
1.6	対応機種	3
1.7	対応 OS・ブラウザ	4
1.8	用語について	5
2	事前準備	6
2.1	インストールの準備	6
2.1.1	インストールファイルの確認	6
2.1.2	インストール用クライアント PC	6
2.1.3	ライセンスファイルの入手	6
2.1.4	複合機 AMS 環境の確認	6
2.2	複合機の設定 (アドバンスドボックスへのアクセス時に SMB 認証を行う場合)	7
2.3	複合機の設定 (アドバンスドボックスへのアクセス時に SMB 認証を行わない場合)	11
2.4	個人フォルダーの作成方法	15
2.4.1	アドバンスドボックスのユーザー登録 (Gen1/Gen2)	15
2.4.2	アドバンスドボックスのユーザー登録 (Gen3)	17
2.4.3	アドバンスドボックス個人スペースの作成	19
3	インストールとセットアップ	23
3.4	SMS (Service Management Service) を利用したインストール方法	23
3.1.1	ファイル自動整頓ツールの導入方法	23
3.5	SMS (Service Management Service) を利用したアンインストール方法	27
4	環境設定	32
4.4	Web ブラウザからのログイン方法	32
4.5	アプリケーションの個別設定	34
5	動作確認	35

1 はじめに

1.1 本書の読み方

1.1.1 略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows 7® operating system 日本語版	: Windows 7
Microsoft® Windows 8.1® operating system 日本語版	: Windows 8.1
Microsoft® Windows 10® operating system 日本語版	: Windows 10

1.1.2 商標について

Canon、Canon 口ゴ、iR、imageRUNNER、imagePRESS、Satera、LBP、MEAP、imageWARE はキヤノン株式会社の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

1.2 システム概要

キヤノン製複合機 (imageRUNNER ADVANCE (以下複合機)) で、アドバンスドボックスに保存されたファイルを自動的に整頓するツールです。アドバンスドボックスの仕様で、1フォルダー内に保存可能なファイル (フォルダー) 数の上限が 1000 ファイルという制限により、ファイルが保存できなくなるケースがあるため、本ツールにて定期的にフォルダーを監視し、サブフォルダーへファイルを移動します。また、本ツールにて移動されたフォルダー名を基に保持期間が過ぎたフォルダーを削除します。

1.3 本書の対象読者

本書は、複合機にファイル自動整頓ツールをインストールされる方向けの設置手順書です。

1.4 注意事項

- ・ 本ツールの複合機への導入にあたっては、インストール用の PC が必要になります。複合機へ通信可能なインストール用 PC をご用意ください。
- ・ 管理者設定画面は複数のブラウザから操作しないでください。
- ・ 本ツールは本体内のアドバンスドボックスに対してのみ監視を行い、他の複合機のアドバンスドボックスを監視することはできません。
- ・ アドバンスドボックスへのアクセス時のプロトコルには SMB Ver1.0 または Ver2.0.2 を利用します。本ツール利用時は複合機側設定で SMB Ver1.0 または Ver2.0.2 を有効にしてください。
- ・ アドバンスドボックスへのアクセス時に SMB 認証を行う場合は、複合機本体の SMB サーバー設定の「SMB サーバーを使用」及び、SMB 認証設定の認証タイプ「NTLMv2」の設定を ON にする必要があります。
- ・ アドバンスドボックスのフォルダーにアクセスする際のパス文字列は最大 128 文字までとなります。
- ・ アドバンスドボックス内にファイル・フォルダーを保存した場合やファイル名を変更した場合はファイル・フォルダーの作成日時、更新日時が変更されます。本ツールにより移動したファイルの作成日時、更新日時も同様に移動した日時へ変更されます。
- ・ 本ツールの監視フォルダー設定で監視先に個人フォルダーを設定する場合、あらかじめアドバンスドボックスのユーザーアカウントの登録と個人スペースの作成を行う必要があります。
- ・ 移動先のサブフォルダー内に既に同じ名前のファイルが存在する場合は移動できません。

1.5 ファイル格納通知ツールと併用する場合の注意事項

- ・ ファイル格納通知ツールの監視前に、本ツールの監視処理が実行された場合、設定によってはファイル格納通知ツールの通知より前にファイルが移動され、正常に通知ができない場合があります。この場合は本ツールの基本設定にてファイルの移動待機時間を調整してください。

1.6 対応機種

本ツールに対応する機種は以下のとおりです。

カラー複合機

- imageRUNNER ADVANCE DX C357F
- imageRUNNER ADVANCE DX C3730F/C3720F
- imageRUNNER ADVANCE DX C3835F/C3830F/C3826F
- imageRUNNER ADVANCE DX C5740F/C5735F
- imageRUNNER ADVANCE DX C5760F/C5750F
- imageRUNNER ADVANCE DX C5870F/C5860F
- imageRUNNER ADVANCE DX C5850F/C5840F
- imageRUNNER ADVANCE DX C7780/C7770/C7765
- imageRUNNER ADVANCE C355F
- imageRUNNER ADVANCE C356F
- imageRUNNER ADVANCE C3530/C3520
- imageRUNNER ADVANCE C3730/C3720
- imageRUNNER ADVANCE C5540/C5535
- imageRUNNER ADVANCE C5560/C5550
- imageRUNNER ADVANCE C5740/C5735
- imageRUNNER ADVANCE C5760/C5750
- imageRUNNER ADVANCE C7580/C7570/C7565
- imageRUNNER ADVANCE C7780/C7770/C7765

モノクロ複合機

- imageRUNNER ADVANCE DX 4745F/4735F/4725F
- imageRUNNER ADVANCE DX 6000
- imageRUNNER ADVANCE DX 6780/6765
- imageRUNNER ADVANCE DX 8795/8786/8705
- imageRUNNER ADVANCE 4545/4535/4525
- imageRUNNER ADVANCE 4745/4735/4725
- imageRUNNER ADVANCE 6575/6565/6560/6555
- imageRUNNER ADVANCE 6780/6765/6760
- imageRUNNER ADVANCE 8595/8585/8505

※ Fモデルがある機種は、Fモデルを対応機種に含みます。

※ iR-ADV Gen3 2nd Edition がある機種は、iR-ADV Gen3 2nd Edition も対応機種に含みます。

※ iR-ADV Gen3 3rd Edition がある機種は、iR-ADV Gen3 3rd Edition も対応機種に含みます。

1.7 対応 OS・ブラウザ

◇対応 OS

- Windows 7
- Windows 8.1
- Windows 10

◇対応ブラウザ

- Internet Explorer 11

1.8 用語について

用語/略称	説明
MEAP	MEAPとは Multifunctional Embedded Application Platform の略で、複合機などの周辺機器に組み込まれるソフトウェアプラットフォーム。 Java(J2ME=Java2 Platform Micro Edition)Platform 環境を基礎にしており、その上で Java Application(MEAP Application)を実行可能としたものです。
複合機	キヤノン製複合機 imageRUNNER/ imageRUNNER ADVANCE/imagePRESS の総称
SecurityAgent サービス	複合機から送信される認証情報を元に、ActiveDirectory に対して認証処理を行う複合機本体付属の Windows サービス。 キーボード認証時に使用されます。
SMS (Service Management Service)	Web ブラウザを利用してネットワーク経由で複合機にアクセスし、MEAP アプリケーションのインストールや管理を行う複合機本体付属のソフトウェア。 使用方法については複合機本体付属のマニュアル「MEAP アプリケーション管理機能ガイド」を参照してください。
SMB プロトコル	ネットワーク上のコンピューター間の通信プロトコルで、Windows ネットワークもこれを利用しています。ファイルサービスやプリントサービスを実現するためのネットワークプロトコルです。
NTLMv2 認証	Windows でネットワーク・ログオン時などに使われる認証方式の一つ。
ファイル格納通知ツール	キヤノンのホームページから無償でダウンロード可能なソフトウェアです。 ネットワーク上の複合機から SEND 機能を使って送信したファイルをクライアント PC が受信・格納したときに、PC のディスプレイ上に通知するツールです。 ファイルが送信されたことを音やバルーンなどでお知らせするので、他の業務に専念することができます。またログを保存することもできるので、あとから履歴を確認することができます。
アドバンスドボックス	本体に標準搭載されている HDD の領域を利用し、SMB または WebDAV プロトコルにてファイル共有を実現します。

2 事前準備

2.1 インストールの準備

2.1.1 インストールファイルの確認

複合機にファイル自動整頓ツールを導入するためには、以下のファイルが必要です。

■インストール時に必要なファイル

	説明	入手方法
advbox_file_arrange_x.x.x.jar	アプリケーションファイル (x.x.x はバージョン番号)	CDS からダウンロード
licence.lic	ライセンスファイル	※別途入手してください。

※上記ファイル名は実際のファイル名と異なる場合があります。

2.1.2 インストール用クライアント PC

ファイル自動整頓ツールの“アプリケーションファイル” および “ライセンスファイル”の複合機へのインストール作業は、Webブラウザから専用のインストールページ“Service Management Service (以下SMS)”を利用して行います。

対象複合機と同一ネットワーク上に存在し、Webブラウザを利用できるPCが必要となります。

2.1.3 ライセンスファイルの入手

複合機へのファイル自動整頓ツールのインストールは、管理対象とする全ての複合機に対して行う必要があります。管理対象とする全ての複合機に有効なライセンスファイル、または、複合機台数分のライセンスファイルを入手してください。

2.1.4 複合機 AMS 環境の確認

本ツールはAMS環境でご利用頂けます。

【AMS環境確認方法】

① AMSに対応した認証アプリケーションが動作している。

(現在お使いの認証アプリケーションがAMSに対応しているかは、対象の認証アプリケーションのマニュアルでご確認ください。)

※①に当てはまらない場合は非AMS環境となりますので、②以降の確認は不要です。

② 複合機のカウンタキーを押し、[カウンター確認]画面を表示します。

③ デバイス構成確認ボタンを押し、[デバイス構成確認]画面を表示します。

④ デバイス構成の中に「ACCESS MANAGEMENT SYSTEM」と表示があれば、対象の複合機はAMS環境になります。

2.2 複合機の設定(アドバンスドボックスへのアクセス時に SMB 認証を行う場合)

アドバンスドボックスへのアクセス時に SMB 認証を行う場合は、以下の手順に従って複合機の設定変更を実施して頂く必要があります。

1. Web ブラウザを立ち上げ、複合機の保持する Web ページへアクセスします。
「http://複合機の IP アドレス」

以下のログイン画面が表示されます。



2. 下記情報を入力し[ログイン]ボタンを押すと、リモート UI のページが表示されます。

項目	内容	備考
ユーザー名	Administrator	大文字・小文字を区別します。
パスワード	password(初期値)	大文字・小文字を区別します。
ログイン先	このデバイス	

※パスワードは、お使いの環境によって異なる場合があります。
お使いの環境のパスワードは事前にご確認ください。

画面が表示されないときは・・・

- お使いの OS によりセキュリティ強化が図られている場合、コンテンツのブロックが行われページにアクセスできません。その場合お使いの Internet Explorer にて「イントラネットに信頼済みサイトとして登録する」必要があります。

ログインできないときは・・・

- ログインできない場合には、対象の複合機上で動作する認証アプリケーション付属のマニュアルの Web ブラウザからのログイン方法をご確認ください。

3. 「設定/登録」ボタンを押します。

imageRUNNER ADVANCE

デバイス名: iR-ADV C5051 ログインユーザー: Administrator ログアウト
製品名: iR-ADV C5051
設置場所:

リモートUI: ポータル Language: Japanese 管理者へメール

最終更新: 2010 07/01 13:46:58

状況確認/中止

設定/登録

アプリケーション

受信/保存ファイルの利用

カスタムメニュー

アドバンスドボックスのユーザー管理

アドレス帳

デバイス基本情報

【デバイス状況】

プリンター: ● スリープ中です。
スキャナー: ● スリープ中です。

【エラー情報】

エラーはありません

消耗品情報

【給紙段情報】

用紙力セット	用紙残量	用紙サイズ	用紙タイプ
手差しトレイ	なし	サイズ 不明	なし
用紙力セット1	良好	A4	普通紙1 (64~81g/m2)
用紙力セット2	良好	A4R	普通紙1 (64~81g/m2)
用紙力セット3	良好	A3	普通紙1 (64~81g/m2)
用紙力セット4	良好	A3	普通紙1 (64~81g/m2)

4. 「設定/登録」画面を表示します。「ネットワーク」-「SMB サーバー設定」を押します。

imageRUNNER ADVANCE iR-ADV C5051 / iR-ADV C5051 / ポータルへ
ログインユーザー: Administrator ログアウト 管理者へメール

設定/登録

デバイスの再起動

設定/登録: 環境設定: ネットワーク

環境設定: ネットワーク 最終更新: 2010 07/01 13:53:02
(設定変更)は次回主電源ON時より有効となります。)

レポート出力

TCP/IP 設定

IPアドレス設定(IPv4)
IPアドレス設定(IPv6)
DNS設定(IPv4)
DNS設定(IPv6)
WINS設定
LPD印刷の設定
RAW印刷の設定
SNTP設定
FTP印刷の設定
WSD印刷の設定
FTPのPASVモードの使用
BMLink設定
IPP印刷の設定
マルチキャスト探索設定
HTTP設定
WebDAVサーバー設定
SSL設定
プロキシ設定
部門別ID管理の暗証番号確認を使用

NetWare設定
AppleTalk設定
SMBサーバー設定

環境設定

□ 用紙設定
□ タイマー/電力設定
□ ネットワーク
□ 外部インターフェイス
□ 音量調整

ファンクション設定

□ 共通
□ コピー
□ プリンター
□ 送信
□ 受信/転送
□ ファイル保存/利用

□ 宛先設定

管理設定

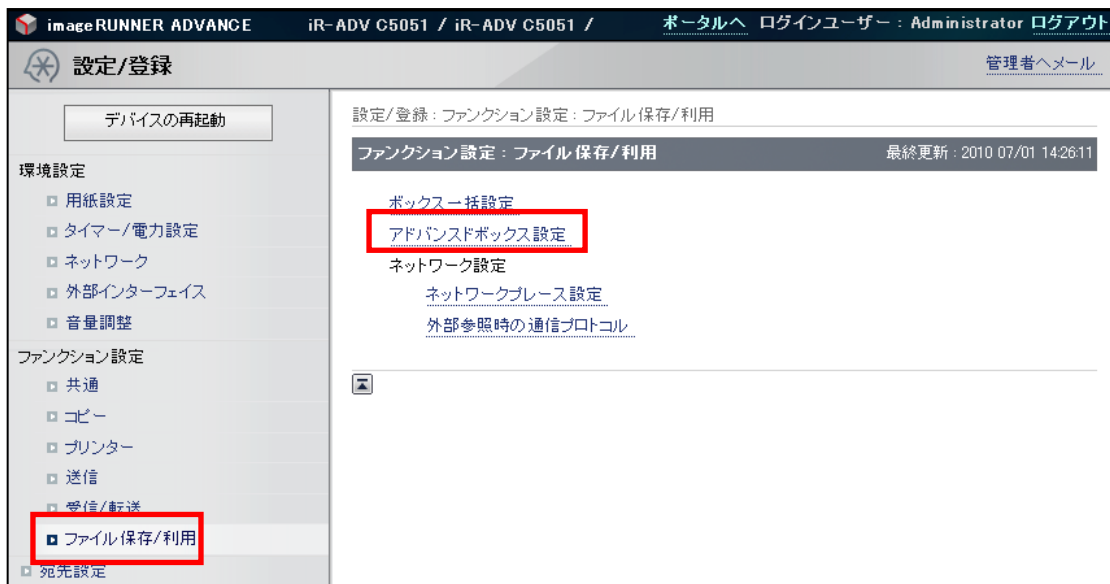
□ ユーザー管理
□ デバイス管理
□ ライセンス/その他
□ データ管理

5. 「SMB サーバーを使用」、「SMB 認証を使用」「認証タイプ:NTLMv2」にそれぞれチェックを入れます。[OK] ボタンを押します。

The screenshot shows the 'SMBサーバー設定' (SMB Server Settings) page in the imageRUNNER ADVANCE web interface. The interface is in Japanese. On the left is a navigation menu with categories like '環境設定' (Environment Settings) and '管理設定' (Management Settings). The main area is titled '設定/登録: 環境設定: ネットワーク > SMBサーバー設定'. It contains three sections: 'SMBサーバー設定', 'SMBプリンター設定', and 'SMB認証設定'. In the 'SMBサーバー設定' section, the checkbox 'SMBサーバーを使用する' is checked, and the 'OK' button is highlighted with a red box. In the 'SMB認証設定' section, the checkbox 'SMB認証を使用' is checked, and the 'NTLMv2' radio button is selected and highlighted with a red box. Other fields include 'サーバー名' (CanonMFP), 'ワークグループ名' (WORKGROUP), and 'プリンター名' (PRINTER). The bottom of the page has a copyright notice: 'Copyright CANON INC. 2009 All Rights Reserved.'

- ※ サーバー名、ワークグループ名には全角文字を利用しないでください。
- ※ 認証タイプ「NTLMv1」の設定は任意です。

6. 「ファイル保存/利用」－「アドバンスドボックス設定」を押します。「詳細設定」を押します。



7. 「外部公開設定」を「SMBで公開」にします。「個人スペースの作成を許可」、「認証管理」にそれぞれチェックを入れます。「保存許可ファイル形式」を「すべて」にします。[OK]ボタンを押します。



8. 複合機の再起動をします。
以上でインストールの準備は完了です。続けてファイル自動整頓ツールのインストールを実施してください。

2.3 複合機の設定(アドバンスドボックスへのアクセス時に SMB 認証を行わない場合)

アドバンスドボックスへのアクセス時に SMB 認証を行わない場合は、以下の手順に従って複合機の設定変更を実施して頂く必要があります。

1. Web ブラウザを立ち上げ、複合機の保持する Web ページへアクセスします。
「http://複合機の IP アドレス」

以下のログイン画面が表示されます。



2. 下記情報を入力し[ログイン]ボタンを押すと、リモート UI のページが表示されます。

項目	内容	備考
ユーザー名	Administrator	大文字・小文字を区別します。
パスワード	password(初期値)	大文字・小文字を区別します。
ログイン先	このデバイス	

※パスワードは、お使いの環境によって異なる場合があります。
お使いの環境のパスワードは事前にご確認ください。

画面が表示されないときは・・・

- お使いの OS によりセキュリティ強化が図られている場合、コンテンツのブロックが行われページにアクセスできません。その場合お使いの Internet Explorer にて「イントラネットに信頼済みサイトとして登録する」必要があります。

ログインできないときは・・・

- ログインできない場合には、対象の複合機上で動作する認証アプリケーション付属のマニュアルの Web ブラウザからのログイン方法をご確認ください。

3. 「設定/登録」ボタンを押します。

The screenshot shows the 'imageRUNNER ADVANCE' Remote UI Portal. At the top, it displays 'デバイス名: iR-ADV C5051' and '製品名: iR-ADV C5051'. The 'Language' is set to 'Japanese'. The '設定/登録' (Settings/Registration) button is highlighted with a red rectangle. The left sidebar contains sections for 'デバイス基本情報', 'デバイス状況', 'エラー情報', '消耗品情報', and '給紙段情報'. The main content area shows '状況確認/中止' and '設定/登録' buttons, along with 'アプリケーション' settings like '受信/保存ファイルの利用', 'カスタムメニュー', 'アドバンスドボックスのユーザー管理', and 'アドレス帳'.

4. 「設定/登録」画面を表示します。「ネットワーク」-「SMB サーバー設定」を押します。

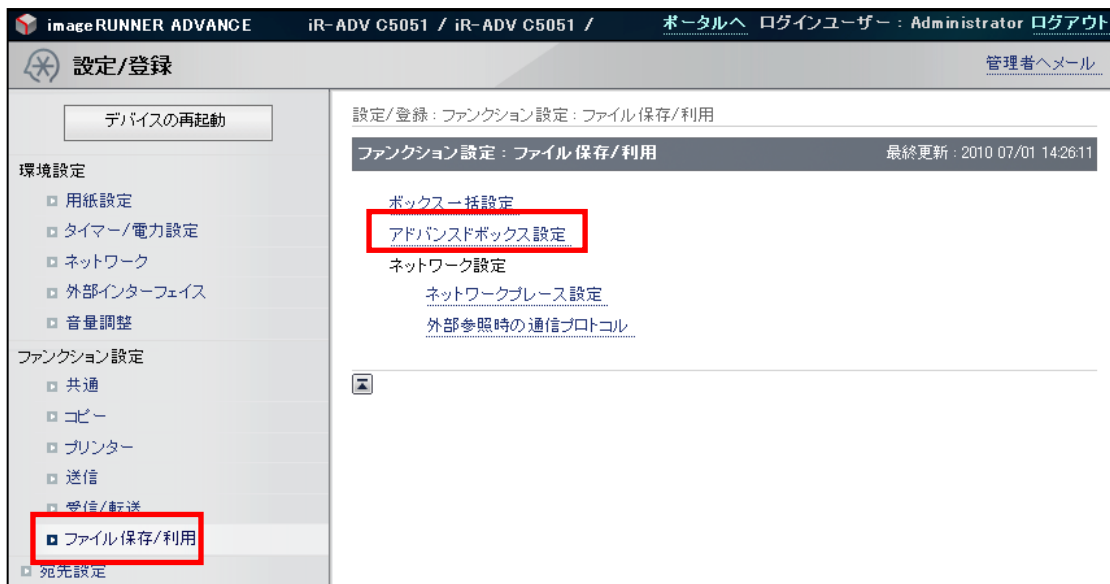
The screenshot shows the '設定/登録' (Settings/Registration) screen. The 'ネットワーク' (Network) option is highlighted with a red rectangle. The 'SMBサーバー設定' (SMB Server Settings) option is also highlighted with a red rectangle. The left sidebar contains sections for '環境設定', 'ファクション設定', and '管理設定'. The main content area shows '環境設定: ネットワーク' and a list of network settings including 'レポート出力', 'TCP/IP設定', 'IPアドレス設定', 'DNS設定', 'WINS設定', 'LPD印刷の設定', 'RAW印刷の設定', 'SNTP設定', 'FTP印刷の設定', 'WSD印刷の設定', 'FTPのPASVモードの使用', 'BMLink設定', 'IPP印刷の設定', 'マルチキャスト探索設定', 'HTTP設定', 'WebDAVサーバー設定', 'SSL設定', 'プロキシ設定', '部門別ID管理の暗証番号確認を使用', 'NetWare設定', 'AppleTalk設定', and 'SMBサーバー設定'.

5. 「SMB サーバーを使用」にチェックを入れ、「SMB 認証を使用」のチェックを外します。[OK]ボタンを押します。

The screenshot shows the 'SMBサーバー設定' (SMB Server Settings) page in the imageRUNNER ADVANCE web interface. The interface is in Japanese. On the left is a navigation menu with categories like '環境設定' (Environment Settings) and '管理設定' (Management Settings). The main area is titled '設定/登録: 環境設定: ネットワーク > SMBサーバー設定'. It includes a 'SMBサーバー設定' section with a 'OK' button highlighted by a red box. Below this, the checkbox 'SMBサーバーを使用する' is checked and highlighted by a red box. The 'サーバー名' (Server Name) is set to 'CanonMFP' and the 'ワークグループ名' (Workgroup Name) is 'WORKGROUP'. There is also a 'SMBプリンター設定' (SMB Printer Settings) section with a checkbox for 'SMB印刷を使用する' (Use SMB printing) and a printer name 'PRINTER'. At the bottom, the 'SMB認証設定' (SMB Authentication Settings) section shows the checkbox 'SMB認証を使用' (Use SMB authentication) unchecked and highlighted by a red box. Below it, '認証タイプ' (Authentication Type) has options for 'NTLMv1' and 'NTLMv2'. The footer of the page reads 'Copyright CANON INC. 2009 All Rights Reserved.'

※ サーバー名、ワークグループ名には全角文字を利用しないでください。

6. 「ファイル保存/利用」－「アドバンスドボックス設定」を押します。「詳細設定」を押します。



7. 「外部公開設定」を「SMBで公開」にします。「認証管理」のチェックを外します。「保存許可ファイル形式」を「すべて」にします。[OK]ボタンを押します。

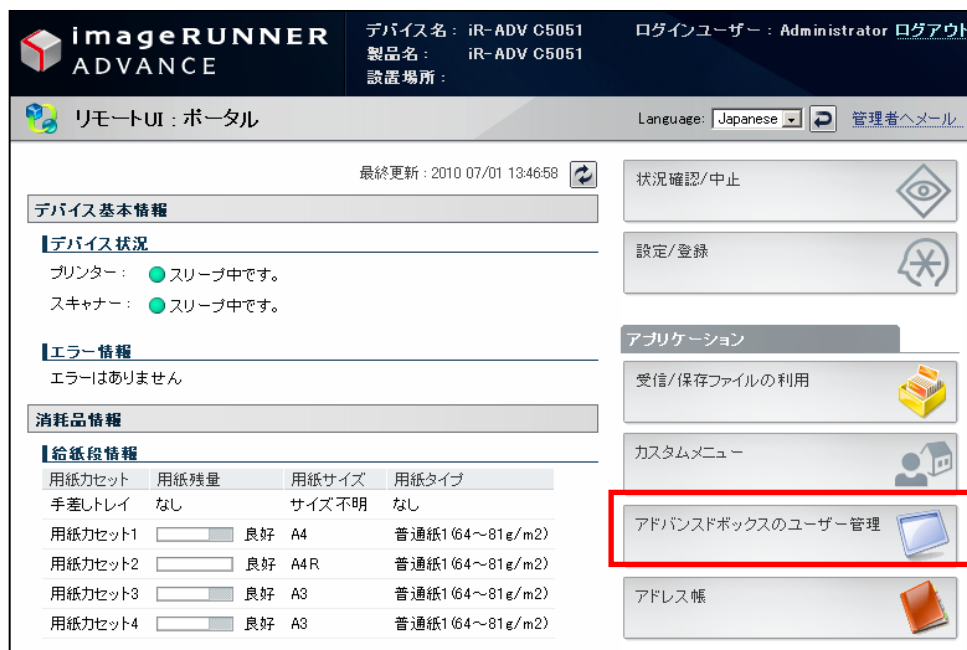


8. 複合機の再起動をします。
以上でインストールの準備は完了です。続けてファイル自動整頓ツールのインストールを実施してください。

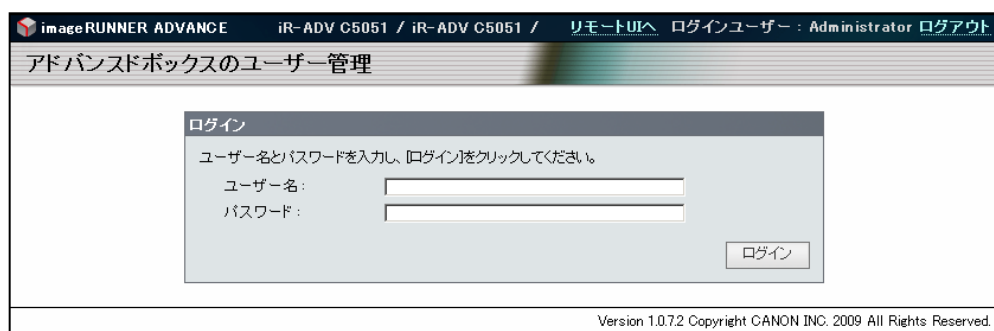
2.4 個人フォルダーの作成方法

2.4.1 アドバンスドボックスのユーザー登録(Gen1/Gen2)

1. 「http://複合機の IP アドレス」を入力し管理者画面にログインします。
「アドバンスドボックスのユーザー管理」を押します。



2. 「アドバンスドボックスのユーザー管理」にログインします。



3. 下記情報を入力し[ログイン]ボタンを押すと、「アドバンスドボックスのユーザー管理」のページが表示されます。

項目	内容	備考
ユーザー名	Administrator	大文字・小文字を区別します。
パスワード	password(初期値)	大文字・小文字を区別します。

※パスワードは、お使いの環境によって異なる場合があります。
お使いの環境のパスワードは事前にご確認ください。

4. 「ユーザーの追加」を押します。ユーザーアカウントを作成します。（「ユーザータイプ」は一般ユーザー/管理者どちらでもご利用が可能です。）

imageRUNNER ADVANCE iR-ADV C5051 / iR-ADV C5051 / リモートUIへ
ログインユーザー: Administrator User Access Controlからログアウト

アドバンスドボックスのユーザー管理

ユーザー管理 > 新規ユーザーの追加

ユーザーの追加 更新日時: 2010 07/01 15:40:23

追加 キャンセル

ユーザー名: (32文字以内)

パスワード: (32文字以内)

確認入力:

ユーザータイプ: 一般ユーザー

Version 1.0.7.2 Copyright CANON INC. 2009 All Rights Reserved.

※ ユーザー名は半角英数で作成してください。

以上で Gen1/Gen2 複合機でのアドバンスドボックスのユーザー登録は完了です。
続けて「2.4.3 アドバンスドボックス個人スペースの作成」を実施してください。

2.4.2 アドバンスドボックスのユーザー登録(Gen3)

1. 「http://複合機の IP アドレス」を入力し管理者画面にログインします。「設定/登録」から「ユーザー管理」のメニューを押します。



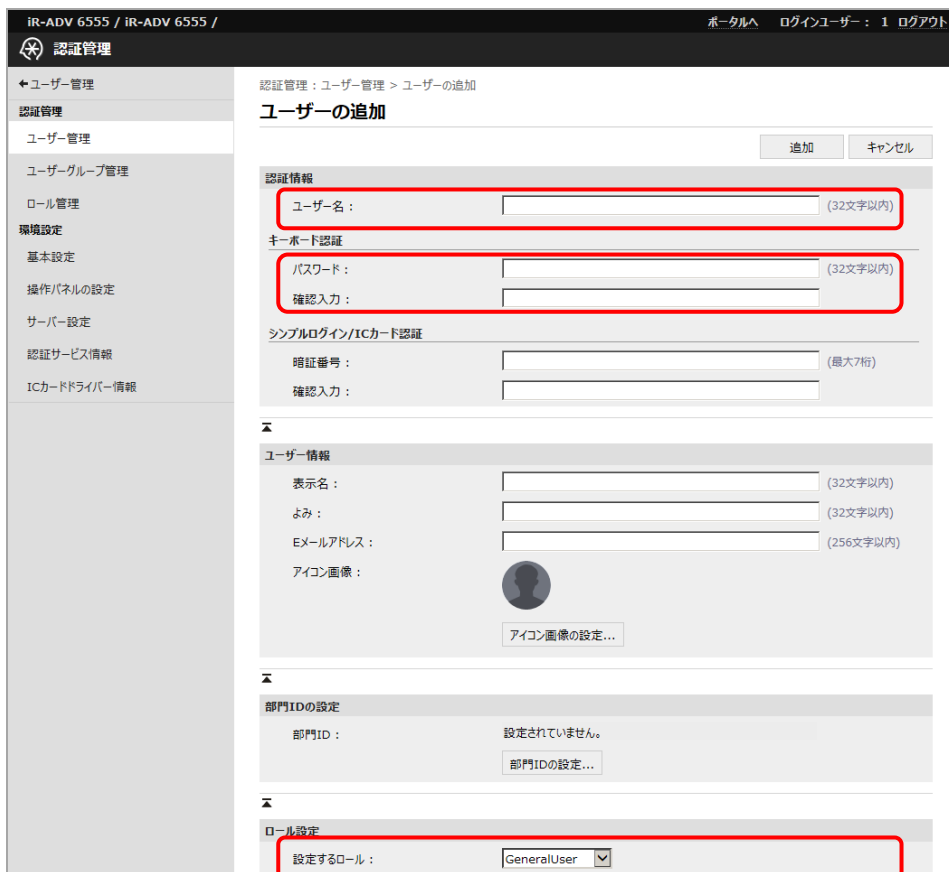
2. 「認証管理」を押してください。



3. 「ユーザーの追加」を押してください。



4. 「設定するロール」から「GeneralUser」または「Administrator」を選択し、「ユーザー名」と「パスワード」、「確認入力」を入力してユーザーを追加してください。



※ ユーザー名は半角英数で作成してください。

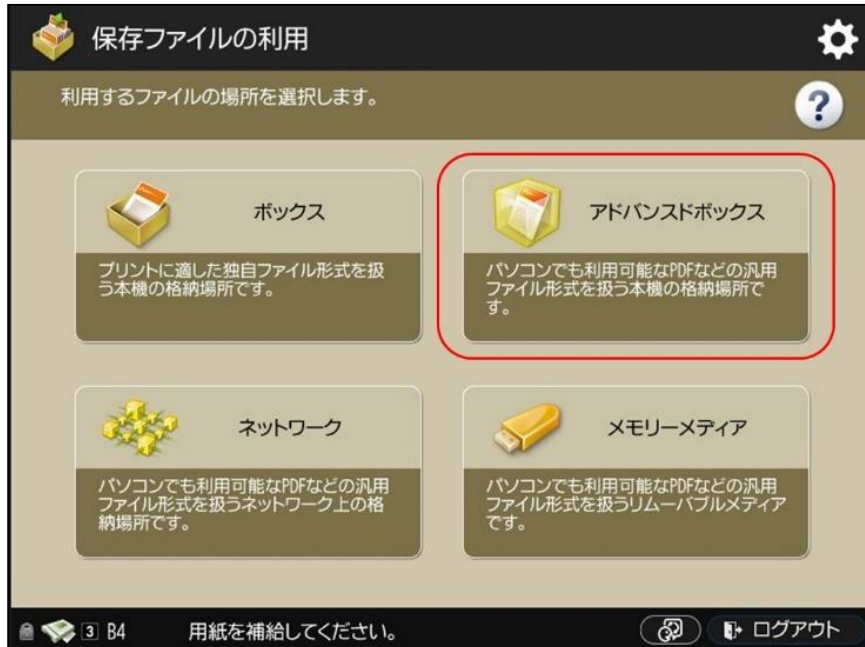
以上で Gen3 複合機でのアドバンスドボックスのユーザー登録は完了です。
続けて「2.4.3 アドバンスドボックス個人スペースの作成」を実施してください。

2.4.3 アドバンスドボックス個人スペースの作成

1. 「保存ファイルの利用」を押します。



2. 「アドバンスドボックス」を選択します。



3. アドバンスドボックスへのログインをします。

<アドバンスドボックスへのログイン>
ユーザー名とパスワードを入力します。

操作が終了したら、必ずログアウトしてください。

ユーザー名

パスワード *****

☐ パスワードを保存

キャンセル OK

4. 「個人スペースの編集」-「個人スペースの作成」を押します。

保存ファイルの利用

利用するファイルの場所を選択します。

アドバンスドボックス

共有スペース

種類 名称

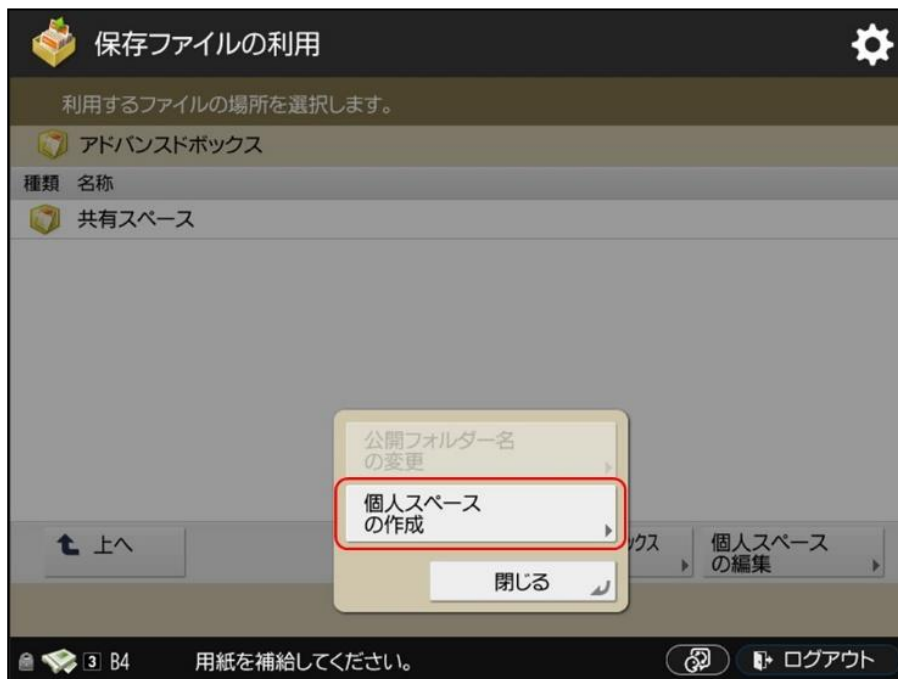
上へ

アドバンスドボックスの詳細情報

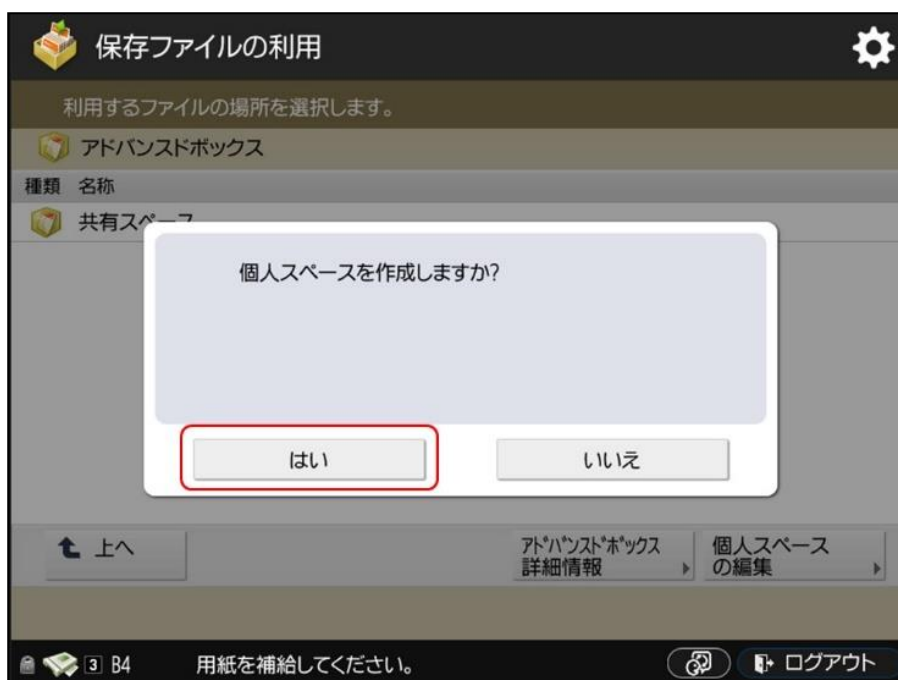
個人スペースの編集

B4 ログアウト

5. 「個人スペースの作成」ボタンを押します。



6. 「はい」を押します。



7. 「個人スペース」が作成されていることを確認します。



以上で個人フォルダーの作成は完了です。

3 インストールとセットアップ

3.4 SMS (Service Management Service) を利用したインストール方法

ここでは、複合機に「ファイル自動整頓ツール」をインストールする手順を説明します。

3.1.1 ファイル自動整頓ツールの導入方法

MEAPアプリケーションを管理するツールである「SMS」を利用して、「ファイル自動整頓ツール」のインストールをします。

(SMSの詳細については、複合機本体付属のマニュアル「MEAPアプリケーション管理機能」をご覧ください。)

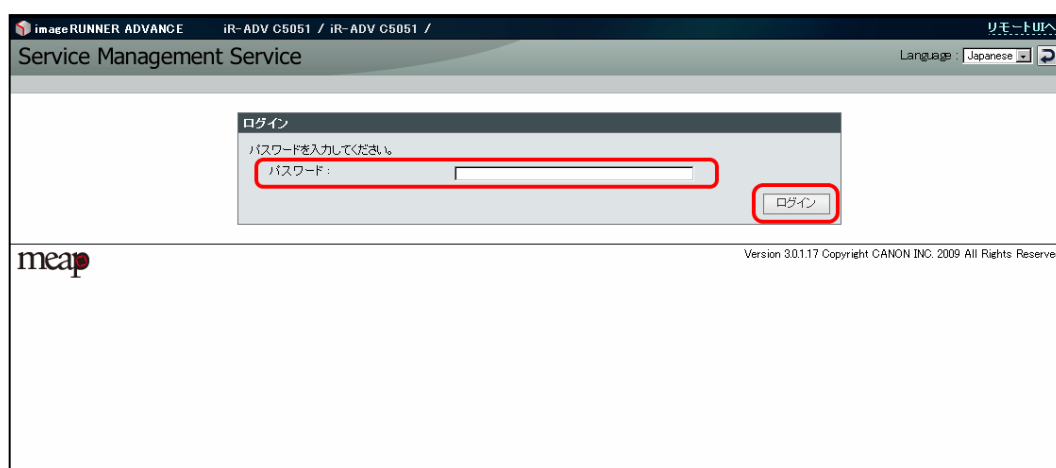
1. 複合機と同一ネットワーク上の PC の Web ブラウザを起動して、アドレスに以下を入力します。

http://複合機の IP アドレス:8000/sms ※大文字小文字を区別します

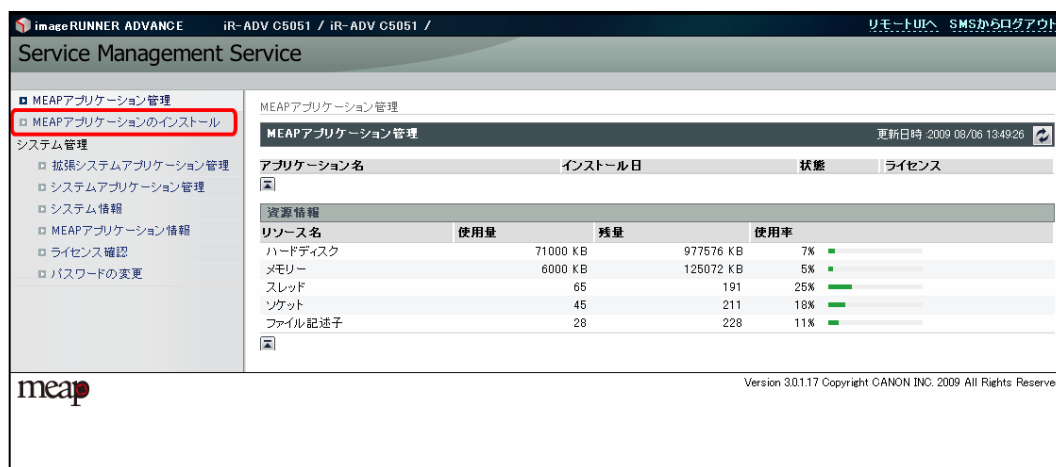
2. SMS のログイン画面が表示されます。以下の通りパスワードを入力し、[ログイン]ボタンを押します。

パスワード	MeapSmsLogin	※大文字小文字を区別します
-------	--------------	---------------

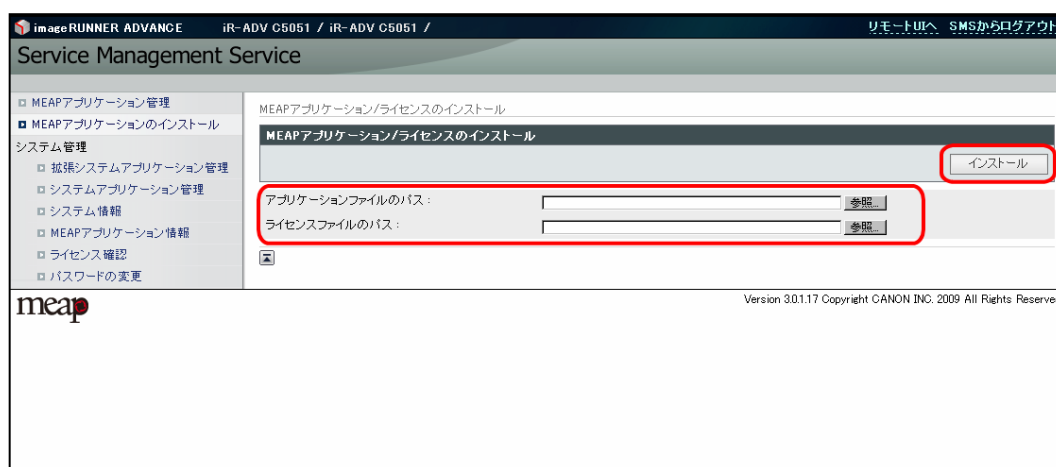
※ 既に複合機が設置済みで別の MEAP アプリケーションがインストールされている場合、上記パスワードでログインできない可能性があります。その場合は、複合機の管理者に確認してください。)



3. ログインに成功すると、以下の「MEAP アプリケーション管理」画面が表示されますので、画面左部の「MEAP アプリケーションのインストール」を押してください。



4. 以下の「MEAP アプリケーション/ライセンスのインストール」画面が表示されます。お持ちのアプリケーションファイル(拡張子「jar」)と、事前に入手したライセンスファイル(拡張子「lic」)を「参照...」ボタンよりそれぞれ選択し、「インストール」ボタンを押してください。



5. 以下の「確認画面」が表示されます。内容を確認し、[はい]ボタンを押して続行します。
(以下、実際の製品は製品バージョン等下記の内容と異なる場合があります。)



以下の内容をインストールします。よろしいですか？

はい
いいえ

アプリケーション情報

アプリケーション名:	File Arrange Tool
製品バージョン:	1.0.0
アプリケーションID:	b53ab47b-0128-1000-81fa-00e000c4ae6f
製造会社:	Canon Marketing Japan Inc.
Copyright:	Copyright Canon Marketing Japan Inc. 2010
説明:	File Arrange Tool 1.0.0.20100713

6. 「MEAP アプリケーション管理」画面の[アプリケーション名]に「File Arrange Tool」が表示されていることを確認し、[開始]ボタンを押します。

ImageRUNNER ADVANCE iR-ADV C7055 / iR-ADV C7055 /
リモートUIへ SMSからログアウト

Service Management Service

デバイスシリアルNo.:

MEAPアプリケーション管理

MEAPアプリケーションのインストール

システム管理

拡張システムアプリケーション管理

システムアプリケーション管理

システム情報

MEAPアプリケーション情報

ライセンス確認

パスワードの変更

MEAPアプリケーション管理

更新日時: 2010/06/29 18:55:54

アプリケーション名	インストール日	状態	ライセンス
File Arrange Tool	1.0.0	2010/06/29 インストール済み	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px 5px;">開始</div> <div>アンインストール</div> <div>不要</div> </div>

資源情報

リソース名	使用量	残量	使用率
ハードディスク	401009 KB	647567 KB	38% <div style="width: 38%; height: 10px; background-color: #76b82a;"></div>
メモリー	6500 KB	124572 KB	5% <div style="width: 5%; height: 10px; background-color: #76b82a;"></div>
スレッド	65	191	25% <div style="width: 25%; height: 10px; background-color: #76b82a;"></div>
ソケット	45	211	18% <div style="width: 18%; height: 10px; background-color: #76b82a;"></div>
ファイル記述子	28	228	11% <div style="width: 11%; height: 10px; background-color: #76b82a;"></div>


Version 3.0.1.37 Copyright CANON INC. 2009 All Rights Reserved.

7. 「File Arrange Tool」の「状態」が「開始」と表示されていることを確認してください。



The screenshot shows the 'Service Management Service' interface for 'imageRUNNER ADVANCE'. The left sidebar contains a navigation menu with options like 'MEAPアプリケーション管理' and 'システム管理'. The main area displays 'MEAPアプリケーション管理' with a table of installed applications. The 'File Arrange Tool' is listed with a status of '開始' (Started), which is highlighted with a red box. Below the application table, there is a '資源情報' (Resource Information) section showing usage and remaining space for various resources.

アプリケーション名	インストール日	状態	ライセンス
File Arrange Tool	2010 06/29	開始	不要

リソース名	使用量	残量	使用率
ハードディスク	401009 KB	647567 KB	38%
メモリー	16500 KB	114572 KB	13%
スレッド	75	181	29%
ソケット	55	201	21%
ファイル記述子	38	218	15%

以上で、複合機への ファイル自動整頓ツール のインストール作業は終了です。
引き続き、「4 環境設定」に進んでください。

3.5 SMS(Service Management Service)を利用したアンインストール方法

ここでは、「ファイル自動整頓ツール」を複合機からアンインストールする手順を説明します。

アンインストールを実施する前に、必要に応じて以下のデータをエクスポートしてください。

- ① ログファイル(状況確認画面よりエクスポート)
- ② 設定項目ファイル(設定のインポート／エクスポート画面よりエクスポート)

※ ファイル自動整頓ツールをアンインストールすると上記データはすべて消去されますので、必要な場合は必ずアンインストール前にエクスポートを行ってください。

※ 各ファイルの詳細については、運用管理者向けマニュアルをご参照ください。

1. Web ブラウザにて、「http://複合機の IP アドレス:8000/sms」に接続します。

以下の「SMS のトップ画面」が表示されますので、パスワードを入力して[ログイン]ボタンを押します。
SMS のパスワードの初期値は、「MeapSmsLogin」(大文字・小文字を区別します)で設定されています。

2. 以下の「MEAP アプリケーション管理」画面が表示されますので、「File Arrange Tool」の「状態」が「開始」の場合には[停止]ボタンを押してアプリケーションを停止させてください。

アプリケーション名	インストール日	状態	ライセンス
File Arrange Tool	1.0.0	2010 06/29 開始	停止

リソース名	使用量	残量	使用率
ハードディスク	401009 KB	647567 KB	38%
メモリー	16500 KB	114572 KB	13%
スレッド	75	181	29%
ソケット	55	201	21%
ファイル記述子	38	218	15%

3. 「File Arrange Tool」の「状態」が「停止」であることを確認します。
4. 次に、ライセンスの削除を行います。「アプリケーション名」の「File Arrange Tool」のリンクを押してください。



imageRUNNER ADVANCE iR-ADV C7055 / iR-ADV C7055 / リモートUIへ SMSからログアウト

Service Management Service

デバイスシリアルNo.:

- MEAPアプリケーション管理
- MEAPアプリケーションのインストール
- システム管理
 - 拡張システムアプリケーション管理
 - システムアプリケーション管理
 - システム情報
 - MEAPアプリケーション情報
 - ライセンス確認
 - パスワードの変更

MEAPアプリケーション管理 更新日時: 2010/07/13 15:54:53

アプリケーション名	インストール日	状態	開始	アンインストール	ライセンス
File Arrange Tool	1.0.0	2010/07/13	停止		不要

資源情報

リソース名	使用量	残量	使用率
ハードディスク	401041 KB	647535 KB	38%
メモリー	17929 KB	113143 KB	14%
スレッド	103	153	40%
ソケット	70	186	27%
ファイル記述子	50	206	20%

Version 3.0.1.36 Copyright CANON INC. 2009 All Rights Reserved.

5. 「アプリケーション/ライセンス情報」画面が表示されます。[ライセンス管理]ボタンを押してください。



imageRUNNER ADVANCE iR-ADV C7055 / iR-ADV C7055 / リモートUIへ SMSからログアウト

Service Management Service

MEAPアプリケーション管理 > アプリケーション/ライセンス情報

アプリケーション/ライセンス情報 認証情報の設定 戻る

アプリケーション情報

アプリケーション名: File Arrange Tool
 製品バージョン: 1.0.0
 アプリケーションID: b53ab47b-0128-1000-81fa-00e000c4ae6f
 インストール日: 2010/06/29
 説明: File Arrange Tool 1.0.0.20100713
 製造会社: Canon Marketing Japan Inc.
 Copyright: Copyright Canon Marketing Japan Inc. 2010
 インポートパッケージ: com.canon.meap.service.login com.canon.meap.service.sa javax.servlet javax.servlet.http org.osgi.service.http com.canon.meap.service.http

資源使用状況

ハードディスク: 32 KB
 メモリー: 1409 KB
 スレッド: 6
 ソケット: 4
 ファイル記述子: 11

ライセンス情報

ライセンス管理

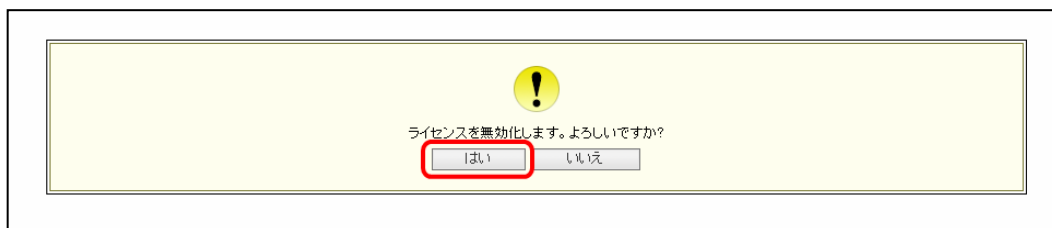
状態: インストール済み
 シリアルNo.:
 有効期間: 無期限

Version 3.0.1.17 Copyright CANON INC. 2009 All Rights Reserved.

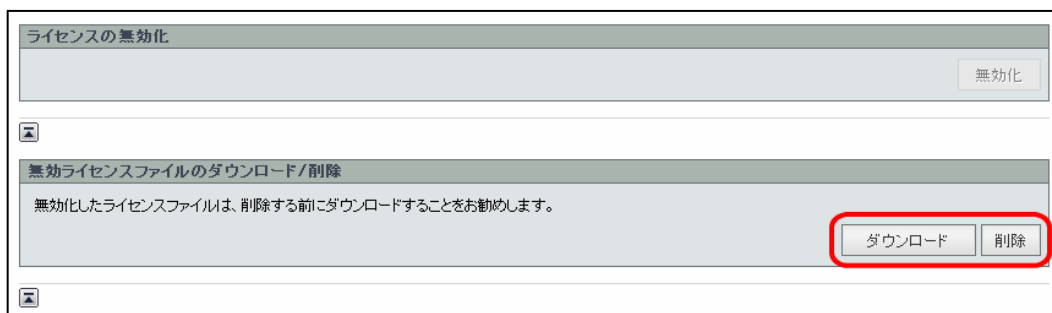
6. 「ライセンス管理」画面が表示されますので、同画面の「ライセンスの無効化」から[無効化]ボタンを押してください。



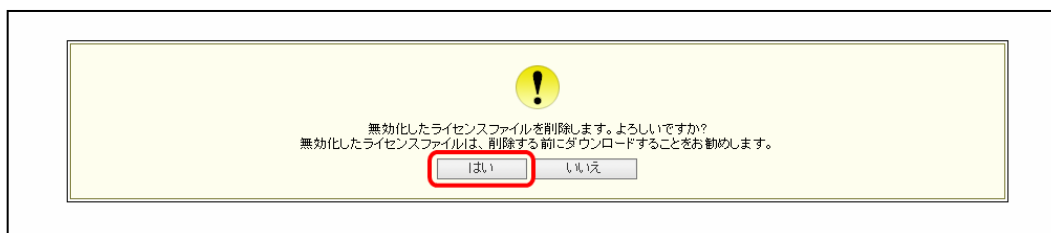
7. 以下の「確認画面」が表示されます。[はい]ボタンを押してください。



8. 「ライセンス管理」画面の「無効ライセンスファイルのダウンロード/削除」から[ダウンロード]ボタンを押して、ライセンスファイルをダウンロードしてください。
9. 次に、同画面で「無効ライセンスファイルのダウンロード/削除」から[削除]ボタンを押してください。
※[ダウンロード]ボタン、[削除]ボタンは、ライセンスの無効化後に押下可能となります。



10. 以下の「確認画面」が表示されます。[はい]ボタンを押してください。



11. [MEAP アプリケーション管理]を押します。「ライセンス」が「未インストール」であることを確認し、[アンインストール]ボタンを押してください。



12. 以下の「確認画面」が表示されます。[はい]ボタンを押してください。



13. 「MEAP アプリケーション管理」画面が表示されます。一覧から「File Arrange Tool」が消去されていることを確認してください。

The screenshot shows the 'Service Management Service' interface. The top bar includes 'imageRUNNER ADVANCE', 'iR-ADV C5051 / iR-ADV C5051 /', and 'リモートUIへ SMSからログアウト'. The left sidebar lists navigation options under 'デバイスシリアルNo.: DZH00042'. The main content area is titled 'MEAP アプリケーション管理' and shows a table of applications. A red box highlights the 'File Arrange Tool' application, which is marked as '削除済み' (Deleted). Below the application table is a '資源情報' (Resource Information) table showing usage and remaining space for various resources.

アプリケーション名	インストール日	状態	ライセンス
File Arrange Tool		削除済み	

リソース名	使用量	残量	使用率
ハードディスク	71000 KB	977576 KB	7%
メモリー	6000 KB	125072 KB	5%
スレッド	65	191	25%
ソケット	45	211	18%
ファイル記述子	28	228	11%

以上で、アンインストール作業は終了です。

4 環境設定

ここでは、本ツールの個別の環境設定を行う手順を説明します。
環境設定は、Web ブラウザを用いて行います。

4.4 Web ブラウザからのログイン方法

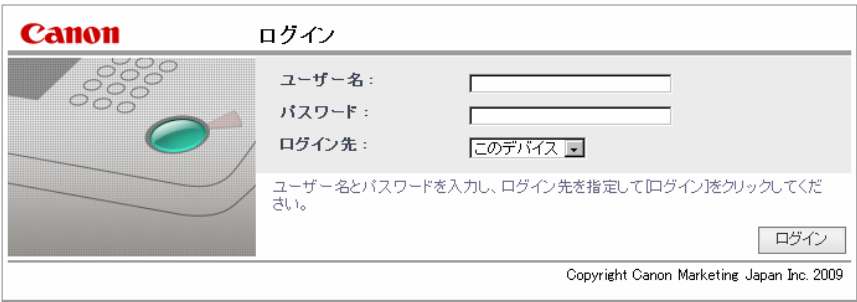
認証アプリケーションが動作している時は、Webブラウザからの複合機へのアクセスは必ず認証が行われます。(リモートログイン)

ここでは、Webブラウザからのログイン方法を説明します。

1. Web ブラウザを立ち上げ、複合機の保持する Web ページへアクセスします。

「http://複合機の IP アドレス」

以下のログイン画面が表示されます。



2. 下記情報を入力し[ログイン]ボタンを押すと、リモート UI のページが表示されます。

項目	内容	備考
ユーザー名	Administrator	大文字・小文字を区別します。
パスワード	password(初期値)	大文字・小文字を区別します。
ログイン先	このデバイス	

※パスワードは、お使いの環境によって異なる場合があります。
お使いの環境のパスワードは事前にご確認ください。

画面が表示されないときは・・・

- お使いの OS によりセキュリティ強化が図られている場合、コンテンツのブロックが行われページにアクセスできません。その場合お使いの Internet Explorer にて「イントラネットに信頼済みサイトとして登録する」必要があります。

ログインできないときは・・・

- ログインできない場合には、対象の複合機上で動作する認証アプリケーション付属のマニュアルの Web ブラウザからのログイン方法をご確認ください。

3. 「管理用アプリケーション」から[ファイル自動整頓ツール]ボタンを押すと、ファイル自動整頓ツールの管理者設定ページが表示されます。

The screenshot displays the 'imageRUNNER ADVANCE' remote UI portal. The top header includes the logo, device name (iR-ADV C7055), and login user (1 ログアウト). The main content area is divided into several sections: 'Device Basic Information', 'Device Status', 'Error Information', 'Consumption Information', 'Paper Information', 'Toner Remaining', 'Notice Board', and 'Support Link'. The 'Management Applications' section on the right contains buttons for 'Status Confirmation/Stop', 'Setting/Registration', 'Application', 'Reception/Save File Usage', 'Custom Menu', 'Advanced Box User Management', 'Address Book', 'Service Management Service', 'User Setting Information Management Service', and 'File Auto-Organization Tool'. The 'File Auto-Organization Tool' button is highlighted with a red rectangle.

imageRUNNER ADVANCE

デバイス名: iR-ADV C7055
製品名: iR-ADV C7055
設置場所:

ログインユーザー: 1 ログアウト

リモートUI: ポータル

Language: Japanese 管理者へ連絡

最終更新: 2010/07/13 10:50:07

デバイス基本情報

デバイス状況

プリンター: ● スリープ中です。
スキャナー: ● スリープ中です。
ファクス: ● ファクスできます。

エラー情報

エラーはありません

消耗品情報

給紙役情報

用紙セット	用紙残量	用紙サイズ	用紙タイプ
手差しトレイ	なし	サイズ不明	なし
用紙セット1	少ない	A4	普通紙1 (64~90g/m2)
用紙セット2	なし	A4	普通紙1 (64~90g/m2)
用紙セット3	少ない	B4	普通紙1 (64~90g/m2)
用紙セット4	少ない	A3	普通紙1 (64~90g/m2)

トナー残量

アイテム名	残量
シアントナー残量:	良好
マゼンタナー残量:	良好
イエローナー残量:	良好
ブラックナー残量:	良好

掲示板

システム管理者からのお知らせ:

サポートリンク

サポートリンク:

管理用アプリケーション

Service Management Service

User Setting Information Management Service

ファイル自動整頓ツール

ポータルの表示設定

Copyright CANON INC. 2009 All Rights Reserved.

4.5 アプリケーションの個別設定

「リモートUI: ポータル」の「管理用アプリケーション」から「ファイル自動整頓ツール」ボタンを押すか、Webブラウザにて「http://複合機のIPアドレス:8000/cmj/advbox_file_arrange」を入力し、ファイル自動整頓ツールの管理者設定ページを表示します。

ファイル自動整頓ツール [Setting]

基本設定

監視フォルダー設定

設定のインポート/エクスポート

状況確認

基本設定

監視間隔: 24 (時間)

ファイルの移動待機時間: 2 (0 - 60 分)

☐ フォルダーを自動的に削除する

保持期間: (1 - 365 日)

☐ 起動時に監視処理を実行する

設定 即実行

●『フォルダーを自動的に削除する』を設定した場合、保持期間を過ぎたフォルダーは自動的に削除されます。必要なフォルダーは保持期間を過ぎる前に移動してください。

●『即実行』ボタンを押下した場合、『監視間隔』に関係なく監視処理が実行されます。『監視間隔』以外には保存された設定にて実行されます。

Version 1.0 Copyright Canon Marketing Japan Inc. 2010

ページは画面左の赤枠で囲んだ「メニュー」部分と、画面右の青枠で囲んだ「設定部分」に分けられます。メニューを押すことで、設定部分がリンクボタンに応じた画面に遷移します。

メニュー	内容
基本設定	監視を実行する基本動作の設定を行います
監視フォルダー設定	監視するフォルダーの設定を行います
設定のインポート／エクスポート	一括設定を行うための設定項目ファイルのインポート／エクスポートを行います
状況確認	監視処理の状況確認、ログファイルのエクスポートを行います

※各メニューの詳細については、運用管理者向けマニュアルをご参照ください。

5 動作確認

ファイル自動整頓ツールが正常にインストールされた事の確認を行います。

No	検証内容	正常動作	正常に動作したか (OK / NG)
1	監視パスを設定し、接続確認ができることを確認する	接続成功	
2	1 で接続確認後、基本設定画面にて即実行ができることを確認する	即実行成功	

以上で、動作確認作業は終了です。

ファイル自動整頓ツール Ver1.3.6 設置手順書

第 1.1 版：2021 年 11 月

Copyright Canon Marketing Japan Inc. 2021

注意：

1. 本書の内容の一部または全体を無断で複製することは禁止されています。
2. 本書の内容については万全を期しておりますが、万一誤りやご不審な点が見つかりましたら当社までご連絡ください。
3. 本書の誤りによる場合も含め、本書の内容がもとで発生した一切の損害につきましては、当社での責任を負いかねます。